

鹿野竜靖 木場大輔 コンサート

胡弓

KIBA Daisuke

箏

SHIKANO Ryusei

～生糸の里から
世界に響く箏の調べ 2026～

PROGRAM ◎つなぐー胡弓と箏ー 鹿野竜靖

◎焰 木場大輔

◎秋の名曲メドレー～もみじ・赤とんぼ～
鹿野竜靖編曲

2026

10/4

日

開演 14:00
(開場 13:30)

木之本スティックホール

(滋賀県長浜市木之本町木之本1757番地6)

チケット発売日
7/11(土) 10:00～



【teket】

チケット
料金

一般 2,000円 高校生以下 1,000円 (当日は各500円増)
〈税込/全席自由〉 ※3歳以下無料(ただし、座席が必要な場合は有料)

プレイ
ガイド

長浜文化芸術会館、浅井文化ホール、木之本スティックホール
teket(電子チケット)、ローソンチケット(Lコード:52304)

主催/長浜市、公益財団法人 長浜文化スポーツ振興事業団
共催/手づくり工房木之本塾、きのもと街道ぶらりん実行委員会
後援/長浜市教育委員会

お問い合わせ/ 木之本スティックホール ☎0749-82-2411
営業時間/8:30～17:00(火曜日休館)

SHIKANO Ryusei



鹿野 竜 靖

2002年大垣市生まれ、垂井町育ち。母の影響で幼い頃より様々な日本文化に触れて育つ。11歳より沢井一恵氏に師事。全国邦楽合奏協会コンクール（大阪府）、全国小中学生箏曲コンクール（山口県）、ふくやま全国小・中学生箏曲コンクール（広島県）、利根英法邦楽記念コンクール（東京）等、全国のジュニアコンクールで最高位受賞。

2023年には賢順記念全国箏曲コンクール（福岡県）賢順賞受賞。同年NHK邦楽オーディション合格。

2024年より文化庁『邦楽普及拡大推進事業』普及大使として活動。岐阜県芸術文化奨励賞、大垣市文化連盟賞を受賞。

2025年東京藝術大学音楽学部邦楽科現代箏曲専攻卒業。卒業時に『アカンサス音楽賞』『同声会賞』受賞。在学中に成績優秀者に贈られる『安宅賞』受賞。

藝大フィルハーモニア管弦楽団（指揮／ジョルト・ナジ）や大垣市室内管弦楽団（指揮／中村暢宏）、NHK交響楽団メンバー（指揮／岡崎広樹）などオーケストラとも共演。

大学卒業を機に大日本家庭音楽会より『鹿野竜靖作品集（楽譜）』を出版。

現在、同大学修士課程に在籍。

【メディア】

NHK新春特別番組（Eテレ）『世界に届け！日本の伝統音楽』、『つぼんの芸能』、『8Kプレミアムコンサート』やNHKラジオ『邦楽のひとつ』、『福之音』、テレビ朝日『題名のない音楽会55周年記念』、大垣ケーブルテレビ30周年事業 等に出演。

KIBA Daisuke



木場 大 輔

淡路島出身。甲陽音楽学院にて音楽理論とピアノを学ぶ。古典胡弓を原一男師に師事。一方で京都・大阪・東京の古典胡弓および文楽、風の盆、尾張万歳など日本各地で伝わる胡弓の奏法を研究。それらを組み合わせた演奏法の開発や、作曲、音域を拡張した四絃胡弓の開発、世界唯一の巨大三味線「豪絃」をコントラバス弓で重低音の胡弓として使用した最先端のアプローチなどにより、胡弓の伝統に新たな光を当てている。

2015～2017年、NHK WORLD「Blends」に出演し、演奏が全世界に放映される。

2021年より、胡弓の伝統と革新をテーマに、胡弓リサイタルを東京・紀尾井小ホールにて4年連続で開催。文化庁芸術祭参加（2022年）、豪絃独奏曲「雲龍」作曲初演（2023年）など、常に注目を集め、高く評価されている。

NHK Eテレ「芸能きわみ堂」、国立劇場主催公演など出演の一方で、エミー賞史上最多受賞のハリウッドドラマ「SHOGUN」サントラ参加や、グラミー賞歌手アリシア・キーズ公演に単独ゲスト出演など、古典から現代邦楽、ユニット活動、異分野との共演まで幅広く活動中。作曲では胡弓独奏曲から邦楽器や世界の伝統楽器との作品まで展開している。

東京と大阪で教授活動およびワークショップを開催し、胡弓の持つポテンシャルを伝え広め継承することに力を注いでいる。

「木場大輔 胡弓の会」「異文化弦楽団」「絹擦会」代表。

古地図歩きと食文化の探求（スパイス、発酵食、クラフトビール）が趣味。東京都在住。

胡弓演奏家 木場大輔 公式ウェブサイト <https://www.yuzuruha.net>



会場 木之本スティックホール

〒529-0425 滋賀県長浜市木之本町木之本1757番地6

TEL.0749-82-2411 FAX.0749-82-2413

E-mail:stik-hall@n-bunspo.or.jp <https://nagahama-bunspo-hall.com/>

